

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	04	01	0401	幼稚園教育環境充実事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-1	子育て環境の充実			
	施策	3	就学前教育の充実			
目的	公立幼稚園、私立幼稚園の保育施設の環境整備					
対象	幼稚園児とその保護者					
意図	幼児期に必要な教育を受けて、スムーズに小学校へ就学出来るようになる。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
【平成27年度事業実施内容】						
○幼稚園就園奨励事業 幼児教育振興のため就園経費への補助 平成28年度制度改正に対応するためのシステム改修業務委託						
○私学運営補助 私学振興のため私立幼稚園運営費・預かり保育事業費の一部を補助						
○環境維持事業 遊具点検結果C判定遊具補修業務委託（3年間で順次修繕） トイレ便器等改修業務委託（土沢幼稚園）						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 維持修繕幼稚園(公立)数	園		計画	2	2	2
			実績	2	2	
② 幼稚園就園奨励費補助金交付人数	人		計画	633	629	692
			実績	681	643	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 園舎等維持補修工事件数	件		目標	1	1	1
			実績	1	0	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園施設の維持管理について、順次メンテナンスを進め、園内環境が改善されている。 H27年度は工事ではなく業務委託で実施した。 		
目的妥当性	公共関与の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の教育環境を整備し、より良い教育を与えることにより小学校（義務教育）への接続がスムーズになるという観点から、健全な人材育成のスタートを担う事業であり、市が主体的に関与していくべき事業である
	<input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	<ul style="list-style-type: none"> 園児への支援体制を充実させることにより、長期休業中の預かり保育時にも適切な指導ができるようになる 幼稚園就園奨励制度の周知を行うことにより、就園児の割合が上がる余地がある
	<input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	<ul style="list-style-type: none"> 職員が関わるのは、委託事務、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園就園奨励事業、私立幼稚園運営補助・預かり保育事業補助、施設維持修繕事業の3事業により、公立私立を問わず幼稚園も園児も受益の機会がある
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
公立幼稚園、私立幼稚園の教育環境の向上のため、幼稚園就園奨励費補助金、私立幼稚園運営補助金・預かり保育事業補助金の交付や、施設の環境維持を行ったことにより、幼稚園環境の改善が図られた。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	04	01	0401	幼稚園教育環境充実事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		104,949	102,651		△ 2,298
財源内訳	国・県	24,630	24,600		△ 30
	地方債				
	その他				
	一般財源	80,319	78,051		△ 2,268

事業期間 ○ 単年度繰返 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部経営方針における目標
子どもたちの健やかな成長を育む就学前教育の充実と家庭の教育力の向上

事業開始の背景・経緯
安心、安全な教育環境を保つため、定期的な教育施設の維持管理が必要である。

事業概要
【平成27年度事業実施内容】
○幼稚園就園奨励事業
幼児教育振興のため就園経費への補助
平成28年度制度改正に対応するためのシステム改修業務委託
○私学運営補助
私学振興のため私立幼稚園運営費・預かり保育事業費の一部を補助
○環境維持事業
遊具点検結果C判定遊具補修業務委託（3年間で順次修繕）
トイレ便器等改修業務委託（土沢幼稚園）

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
・就園を促すため、ホームページや子どもセンターでの情報提供を継続して行っていく
・施設維持修繕の計画は作成しているが、安全確保の必要性がある場合、柔軟に対応する

担当部署 部名 教育部 課名 こども課 担当係長 佐々木 祐子 内線 9-10-342 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

